

高掬地域

実施日 平成20年8月1日(金)

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 山形県交通安全センター周辺の土地開発について、市の構想を伺いたいと思います。</p>	<p>総合政策課</p>	<p>県総合交通安全センター周辺地域は、ほ場整備による基礎整備が完了している生産性の高い優良な水田地帯であることから、農地として保全していく地域と位置づけています。</p> <p>県総合交通安全センターは、利用する県民の利便性を考慮し、県民全体に係わる公共事業として例外的に開発されたものです。</p> <p>したがって、市の土地利用上も周辺地域は農用地として活用していく計画となっていますので、御了承ください。</p>
<p>② 立谷川の高掬橋下流800メートル付近の河川敷内に群生しているアカシア大木の伐採処理について、奥羽山系に集中豪雨がいった際、流木がアカシアでせき止められ堤防の決壊が予想され農作物に大きな被害が出ることを予想されます。河川管理責任者当局に働きかけて欲しいと思います。</p>	<p>建設課</p>	<p><u>管理者である県に、早急に支障木の伐採について要望をしました。県では、<u>昨年</u>の11月19日に現地を確認しており、<u>支障木の伐採については、21年度に対応する</u>とのことです。</u></p>
<p>③ 乗降客が増加しているJR高掬駅周辺の整備計画について、今後どうされるのかを伺いたいと思います。</p>	<p>建設課</p>	<p>高掬駅の周辺整備については、高掬の玄関口でもあり、通勤、通学に係る重要な問題ですので、JRと協議しながら、計画的に進めていきます。今整備している、駅西側の市道薬師裏線の改良工事と、駅東側の側溝整備を行い、交通の安全を図っていきます。</p>